

報道関係者各位

東京都渋谷区桜丘町 20-1  
バリオセキュア株式会社  
代表取締役社長 稲見吉彦

**バリオセキュア、情報活用の促進に向け  
「VarioCloud(バリオクラウド)」ウェブサイトをフルリニューアル  
～ 「MotionBoard for Salesforce」による企業の情報活用を積極的に支援 ～**

1stホールディングスグループのバリオセキュア株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長: 稲見吉彦、以下バリオセキュア)は、「MotionBoard for Salesforce」による積極的な情報活用の支援を目指し、ウェブサイト(URL: <http://www.variosecure.net/variocloud/>) をリニューアルし本日公開いたしました。



<http://www.variosecure.net/variocloud/>

「MotionBoard for Salesforce」は、この度ウェブサイトのフルリニューアルを行ったバリオセキュアのクラウドプラットフォーム VarioCloud(バリオクラウド)にて提供される、企業の情報活用を積極的に支援するための次世代型意思決定支援ツールです。セールスフォース上に蓄積されたデータだけでなく、オンプレミス上にある基幹システムのデータなども取り込むことができ、クラウド上で様々なデータを可視化・分析し、SalesforceChatter などと連携することで、分析結果をリアルタイムに利用者へ共有し、迅速な情報共有や意思決定・経営判断を促し、変化をチャンスと捉える多くの企業のビジネススピードに貢献いたします。

ビッグデータやBIツール(Business Intelligence)が注目される中、見える化の次の一手となる「真の情報活用」につながる支援が必要であると考えています。例えば可視化された情報により、閲覧した現場メンバーが、積極的かつ自然な形で次のアクションにつながる価値ある活動を促すような情報活用を目指しています。VarioCloud では、そのような「MotionBoard for Salesforce」による情報の活用方法やノウハウを、これから順次ウェブサイトを通じ積極的に公開してまいります。

定期セミナーのお知らせや USTREAM によるリアルタイム配信の他、豊富なユーザ企業様の情報活用事例のご紹介、技術資料の公開など、お客様の視点に立ったコンテンツを継続して提供することで、多くのお客様の情報活用に貢献できるよう努めてまいります。

なお、毎月開催の定期セミナー「情報活用をおもしろくする ステップアップセミナー」の次回 4 月 12 日セミナーにつきましては、ユーザ事例やテラスカイ社「SkyVisualEditor」との連携方法を中心とした内容となります。セミナーに関する詳細・お申込みは、<http://www.variosecure.net/variocloud/0412seminar.html> をご参照お願いいたします。

《バリオセキュア株式会社について》

バリオセキュアは、多様なセキュリティ機能を実装したセキュリティプライアンス機器〈VSR-VarioSecure Router〉の製造ならびに VSR を使用したマネージドセキュリティサービスの提供と、UTM 機器〈VCR-Vario Communicate Router〉の販売、情報活用を支援する次世代意思決定支援ツール「MotionBoard for Salesforce」の提供を行っています。米国に本社を持つコンピュータセキュリティ監査の最大手である ICISA の Firewall 認定を取得している国内唯一のメーカーとして、また、多様なセキュリティソリューション/クラウドサービスを提供するソリューションプロバイダとして、お客様のニーズにいち早く対応し、常に先進のセキュリティソリューション/クラウドサービスをご提供する企業を目指します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

バリオセキュア株式会社

住所 : 東京都渋谷区桜丘町 20-1 渋谷インフォスタワー14F

TEL : 03-6416-5080(平日 9:00~18:00)

E-mail : [pr@variosecure.net](mailto:pr@variosecure.net)

Web サイト:<http://www.variosecure.net/>

以上